
議会改革にともなう市民アンケート調査の結果報告

平成24年7月27日

奈良市議会

報告に当たって

奈良市議会では、地方分権時代にあって地方公共団体の権能や機能が拡大する中で、議会の果たすべき役割と責任は一層重要なものになり、議会制度の改革について、その必要性が認識され、議員、議会が果たしている役割をより一層市民にわかりやすく伝え、見える制度とすることが必要であると考えます。

以上のことから、時代の流れに即した議会制度の改革を推進し、現状の議会制度全般にわたり調査、検討を行うことを目的とし、平成23年6月定例会において、12名の委員をもって構成する議会制度検討特別委員会を設置しました。

今回の「市民アンケート」は、これらの趣旨に基づき、市民の皆様の奈良市議会に対する意識調査を行い、市民目線で率直な意見や要望を把握することにより、議会改革の検討資料として活用し、今後の議会基本条例策定及び議会改革に反映することを目的として実施し、実に2,137枚に上る多くの回答をいただきました。

本市議会が実施した「市民アンケート」に御理解と御協力いただきましたことに、深く感謝するとともに、お礼申し上げます。

1. 調査期間

- 平成24年5月13日(日)～6月11日(月)まで
(ホームページ・郵送方式6月30日(土)まで)

2. 調査対象

- 奈良市民

3. 調査方法

- 無記名アンケート方式による面談・ホームページ・郵送・FAX・その他
- 市民体育大会、民生・児童委員大会、タウンミーティングなどの行事及び市役所、公民館、保育園などの公共施設、市内主要駅での面談記述を依頼した。
また、各単位自治会長あての郵送ほか、市議会ホームページに入力フォームを公開するなどして実施し、その場にてアンケートに응じられない方にはFAX用アンケート用紙で回答を依頼した。

4. 調査項目（要旨）

- 設問1. あなたの性別を教えてください。
- 設問2. あなたの年齢層を教えてください。
- 設問3. あなたのお住まいの地域を教えてください。
- 設問4. 市議会に関心がありますか。
- 設問4-1. 市議会の情報をどのように入手されていますか。
- 設問5. 議会だよりについてお聞かせください。
- 設問6. 本会議・委員会がインターネットで生中継されていることを知っていますか。
- 設問7. 市民の意見や要望が市議会に反映されていると思いますか。
- 設問8. 市民の皆さんのご意見を市政に反映するため、陳情や請願といった制度があることを知っていますか。
- 設問9. 奈良市議会は、活発な議論がされていると思いますか。
- 設問10. 市議会で議会報告会が開催されたら、参加しますか。
- 設問11. 奈良市議会が改革に取り組まなければならない課題は何だと思いますか。
- 設問12. 奈良市議会・議員に対する意見・要望がありましたら、お聞かせください。

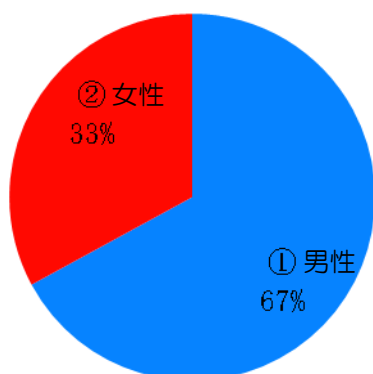
5. 回答結果

面	談	:	1,053				
ホ	ー	ム	ペ	ー	ジ	:	49
F	A	X	:	5			
郵	送	:	859				
その他（持参等）	:	171					
<hr/>							
合	計	:	2,137枚				

6. 集計結果の見方

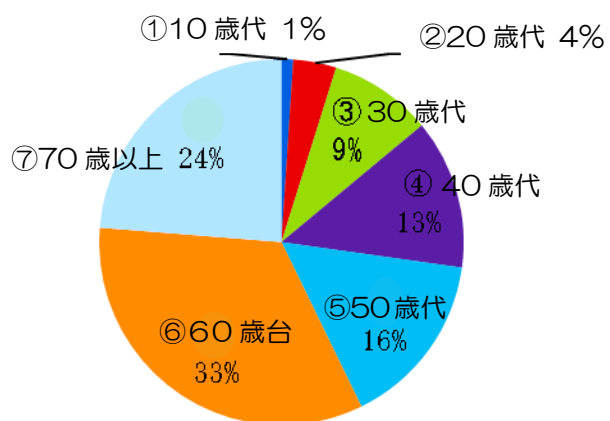
- この報告書においては、各質問に対する回答を単純集計しており、クロス集計はしていません。
- 調査結果の円グラフでは、構成比率（パーセント）において少数点以下をおおむね四捨五入しています。
- 各設問には未回答があるため、回答合計件数と一致しません。
- 設問の中には、前問で特定の選択肢を選んだ方のみが答える限定設問が設問4-1、設問6-1、設問6-2とありますが、前問と対応していない場合があるため、前問の回答数と比べて多少があります。
- 設問4-1、設問11は複数回答を可としたことにより、回答数が全体より多くなっています。

設問1. あなたの性別を教えてください。



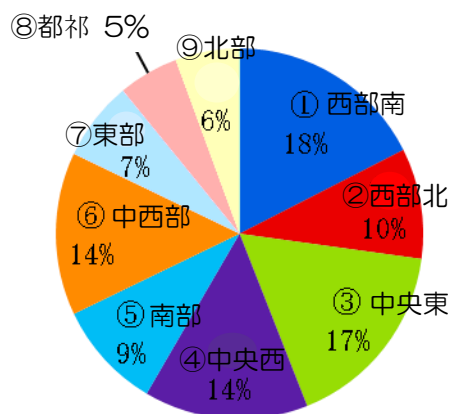
	回答数(人)	率(%)
①男性	1,416	67
②女性	694	33
合計	2,110	100

設問2. あなたの年齢層を教えてください。



	回答数(人)	率(%)
①10歳代	22	1
②20歳代	81	4
③30歳代	194	9
④40歳代	281	13
⑤50歳代	330	16
⑥60歳代	711	33
⑦70歳以上	504	24
合計	2,123	100

設問3. あなたのお住まいの地域を教えてください。

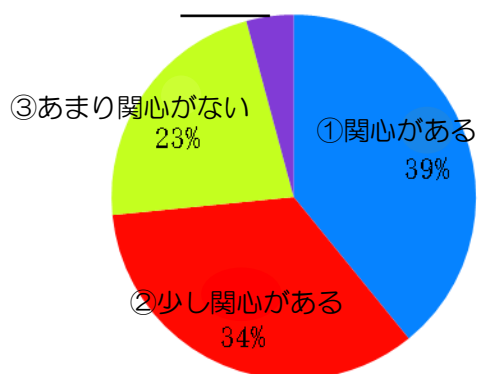


	回答数(人)	率(%)
①西部南 (富雄・あやめ池・学園南・富雄南・鳥見・帝塚山・学園三碓)	367	18
②西部北 (登美ヶ丘・二名・青和・平城西・東登美ヶ丘・鶴舞)	203	10
③中央東 (飛鳥・鼓阪・佐保・済美・済美南)	353	17
④中央西 (椿井・大宮・佐保川・大安寺西)	302	14
⑤南部 (大安寺・東市・明治・辰市・帯解・精華)	198	9
⑥中西部 (都跡・平城・伏見・伏見南・西大寺北・六条)	299	14
⑦東部 (田原・柳生・大柳生・東里・狭川・月ヶ瀬)	146	7
⑧都祁 (並松・吐山・都祁・六郷)	111	5
⑨北部 (神功・右京・朱雀・左京・佐保台)	118	6
合 計	2,097	100

地域別では西北部で48%、中央・南部で40%、東部・都祁で12%となっています。

設問4. 市議会に関心がありますか。

④まったく関心がない 4%

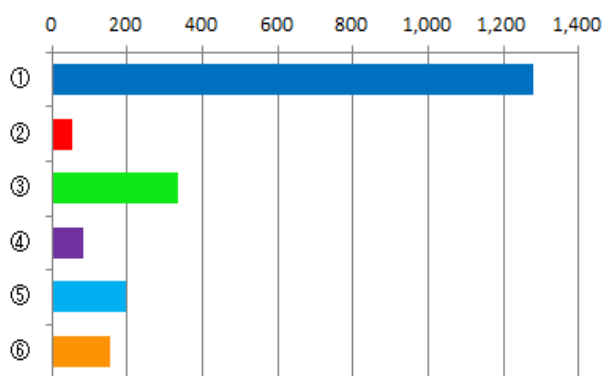


	回答数(人)	率(%)
①関心がある	827	39
②少し関心がある	726	34
③あまり関心がない	473	23
④まったく関心がない	89	4
合 計	2,115	100

「関心がある」39%と「少し関心がある」34%を合わせると、全体の7割が市議会に関心を持っている状況にあります。

「まったく関心がない」は全体の4%でした。

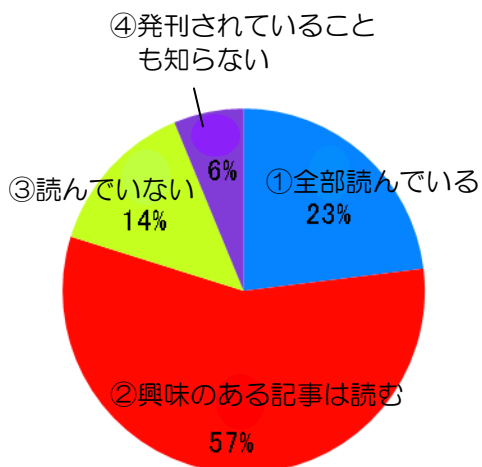
設問4-1. 「関心がある」「少し関心がある」とお答えいただいた方へ。
市議会の情報をどのように入手されていますか。(複数回答可)



	回答数(件)
①議会だよりを読んでいる	1,281
②議会・委員会を傍聴している	54
③議員から聞いている	333
④市役所職員から聞いている	81
⑤ホームページを見ている	196
⑥その他()	152
合計	2,097

「議会だよりを読んでいる」が最も多く、全体の6割を超えました。次いで「議員から聞いている」333件、「ホームページを見ている」196件の順となっており、「議会・委員会を傍聴している」は、全体の3%でした。

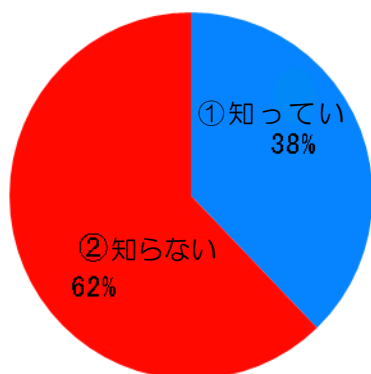
設問5. 議会だよりについてお聞かせください。



	回答数(人)	率(%)
①全部読んでいる	481	23
②興味のある記事は読む	1,185	57
③読んでいない	291	14
④発刊されていることも知らない	130	6
合計	2,087	100

「興味のある記事は読む」が57%で最も多く、次いで「全部読んでいる」23%、両方を合わせると8割が何らかの形で関心を持って議会だよりを読まれています。

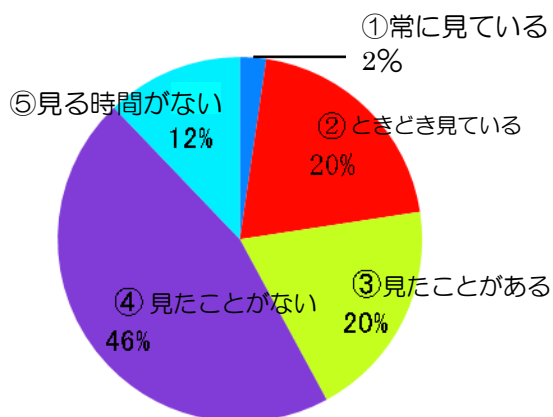
設問6. 本会議・委員会がインターネットで生中継されていることを知っていますか。



	回答数(人)	率(%)
①知っている	707	38
②知らない	1,162	62
合 計	1,869	100

本年2月より奈良市議会インターネットライブ・録画配信が実施され半年を迎えますが、当事業について「知らない」が全体の60%を超えました。

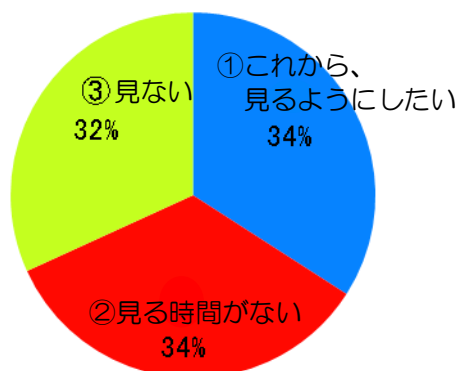
設問6-1. ①知っている とお答えいただいた方へ。



	回答数(人)	率(%)
①常に見ている	21	2
②ときどき見ている	183	20
③見たことがある	176	20
④見たことがない	413	46
⑤見る時間がない	110	12
合 計	903	100

インターネットライブ配信などを知っている方のうち、「常に見ている」2%と「ときどき見ている」20%を合わせて全体の22%でした。

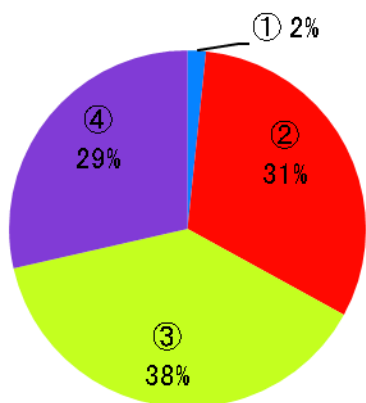
設問6-2. ②知らない とお答えいただいた方へ。



	回答数(人)	率(%)
①これから、見るようにしたい	328	34
②見る時間がない	329	34
③見ない	306	32
合 計	963	100

インターネットライブ配信などを知らない方のうち、本会議・委員会のインターネット生中継を、「見る時間がない」と「見ない」を合わせて68%に上りました。

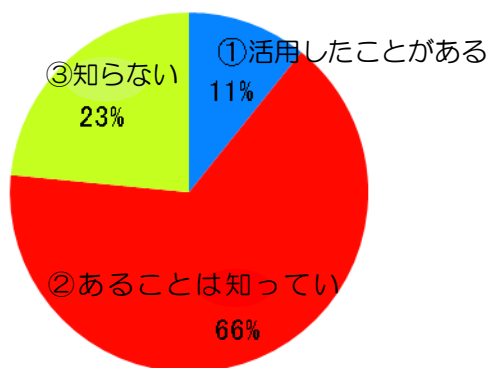
設問7. 市民の意見や要望が市議会に反映されていると思いますか。



	回答数(人)	率(%)
①十分反映されている	35	2
②ある程度反映されている	657	31
③あまり反映されていない	808	38
④わからない	599	29
合 計	2,099	100

「あまり反映されていない」が38%、「ある程度反映されている」と「十分反映されている」と合わせても33%と、意見・要望の市議会への反映について否定的にとらえた方が多い結果となりました。また「わからない」が29%となりました。

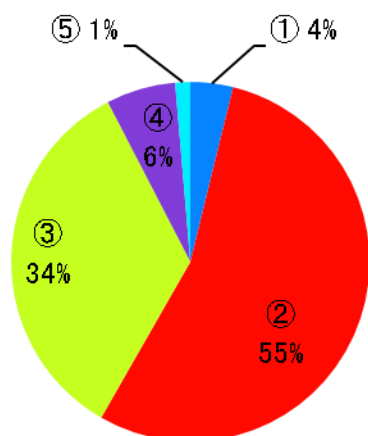
設問8. 市民の皆さんの御意見を市政に反映するため、陳情や請願といった制度があることを知っていますか。



	回答数(人)	率(%)
①活用したことがある	227	11
②あることは知っている	1,385	66
③知らない	494	23
合計	2,106	100

「活用したことがある」「あることは知っている」を合わせると77%となりますが、「活用したことがある」は11%にとどまりました。

設問9. 奈良市議会は、活発な議論がされていると思いますか。

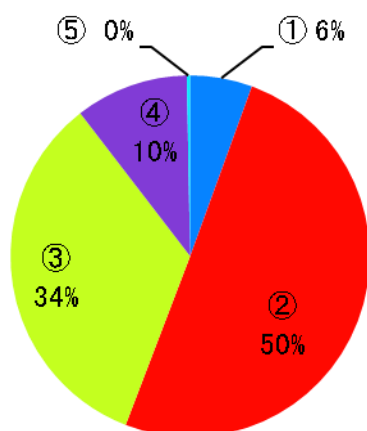


	回答数(人)	率(%)
①十分な議論がされていると思う	76	4
②ある程度議論されていると思う	1,080	55
③あまり議論されていないと思う	676	34
④まったく議論されていないと思う	124	6
⑤分からない	27	1
合計	1,983	100

「ある程度議論されていると思う」が55%と最も多く全体の過半数となり、「十分な議論がされていると思う」4%と合わせて6割近くが、肯定的にとらえています。

一方、「あまり議論されていない」34%と「まったく議論されていないと思う」6%が全体の4割となりました。

設問10. 市議会で議会報告会が開催されたら、参加しますか。



	回答数(人)	率(%)
①必ず参加したい	115	6
②できるだけ参加したい	1,036	50
③あまり参加したくない	694	34
④参加したくない	210	10
⑤分からない	6	0
合計	2,061	100

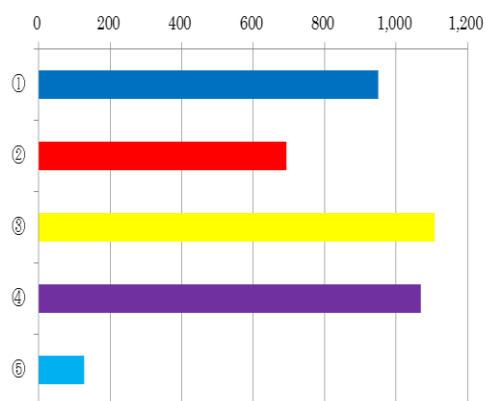
「必ず参加したい」が6%、「できるだけ参加したい」が50%の合わせて56%が議会報告会に参加したいとの考えをお持ちです。

また、「あまり参加したくない」が34%、「参加したくない」が10%と、参加に消極的な答えが44%おられます。

設問11. 奈良市議会は現在、議会制度の見直し（改革）に取り組んでいます。

奈良市議会が改革に取り組まなければならない課題は何だと思いませんか。

(複数回答可)



	回答数(件)
①行政への監視機能（チェック機能）をもっと強化するべき	951
②議会から積極的に政策立案し、行政に提案や提言をするべき	694
③議会で議論されている内容をもっと市民にわかりやすく情報伝達するべき	1,108
④市民の声をもっと市政に反映できるようにするべき	1,069
⑤その他	128
合計	3,950

「議会で議論されている内容をもっと市民にわかりやすく情報伝達すべき」が1,108件と最も多く、次いで「市民の声をもっと市政に反映できるようにするべき」が1,069件、「行政への監視機能（チェック機能）をもっと強化するべき」「議会から積極的に政策立案し、行政に提案や提言をするべき」の順となりました。

議会のさまざまな権能のうち、優先度の高い順に、情報伝達、市民参加、行政監視、政策立案という結果となりました。

(その他の記述内容の要約)

【コミュニケーション】

- 市議会と市民との話をする機会が少ない。議会が遠い存在である。
- タウンミーティングのように、議員各自も様々な住民会合に出席して直接意見を聞くべきだ。
- 議会改革の議論の内容を市民に分かりやすく広報してほしい。新聞への掲載など様々な方法を検討してほしい。

【政治姿勢】

- 市議会議員自身のチェック機能が必要である。我田引水が多いと思う。
- 会派の派閥争い、ポストの争奪、議員の口利き、票稼ぎなどの旧態依然とした体質を改めるべきだ。
- 追認機関ではダメ。反対のための反対は論外。反対するなら具体的な対案を示すべき。
- 5年10年先を考えた政策を作成して市民にアピールすべき。

【議員スキル】

- 議員は勉強不足。内外の情報を積極的に収集して提供すべきである。
- 議員の質を向上させないと改善されない。

【定数】

- 議員数が多すぎる。

設問 1 2. 奈良市議会・議員に対する意見・要望がありましたら、お聞かせください。
(内容は要約)

【コミュニケーション】

- 議員が市民に接する機会が少な過ぎる。地域の声を議会に伝えることや議会の活動が市民に伝わるようにしてほしい。
- 地域ごとに議会報告会、タウンミーティングを開催してほしい。
- 議会で議論されている内容をもっと市民にわかりやすく情報伝達すべき（例えば、議会だよりの改善）
- 市民の声をもっと市政に反映できるようにすべき（例えば、広く市民の声を聞く場の設定）
- 開かれた議会、いつでも参加出し意見できる場。より具体的な内容を知らせてほしい。議員はもっと各地域に出向いて市民の声を聞こう。
- もっと地域に密着した活動を。身近な議員になってください。

【政治姿勢】

- 議会の一部の組織・利益団体・地域の利益のために活動してはならない。クリーンな政治活動をして下さい。
- 議会は市政の運営に責任を持った行動をすべきである。
- 地域代表的な要望を伝えるのではなく、奈良市全体に立脚した政策を進めてほしい。
- 奈良は京都に次ぐ観光地だが道路整備も進んでいない。観光産業にふさわしいまちづくりを。

【議員スキル】

- 議員としてのスキル・知識を向上させ、質問力を向上してほしい。
- 奈良市議会は、政策立案能力、行政を引っ張る構想力、熱意等議員としての資質を持ち合わせていない集団になっている。
- 議員の多選禁止、定年制を設けるべきである。
- 行政への監視機能（チェック機能）をもっと強化すべき
- 一般常識を身に付けた議員何人おられるか。しっかり勉強してほしい。
- 選挙のための議員が多いのは残念。市民のための議員であることを望む。
- 発想や仕組みを変えないと時代についていけないのでは。中学校の入学式に行って驚いた。50年前と同じ。議会も同じじゃないですか。

【改革への提案】

- 市長の反問権を認めるべきである。
- 議員の資質やモラルの向上
- 議員定数・報酬の減

【不祥事】

- 市役所（職員・議員）の不祥事が多発している。徹底的に解明されたい。
- 不祥事に怒っている。真面目に尽くしている議員、職員も多くおられるのに残念。